

「多摩川エコモーション」について

東京学芸大学は、平成17年から「持続可能な社会づくりのための環境学習活動～多摩川バイオリージョンにおけるエコミュージアムの展開～」をテーマに教育プロジェクトを展開しています。これは文部科学省現代的教育ニーズ取組支援プログラムに採択されたものです。「多摩川エコモーション」と名付けたこのプロジェクトでは、首都圏の様々な地域で学

芸大学の学生が地域の人たちと協力しながら、授業を通じて地域課題の学習活動を行います。環境保全・持続的な社会づくり、そして地域活性化に貢献するのがこの教育プロジェクトのねらいです。今回の公演はその一環として行われるものです。大学の学生・教職員のみならず、地域の方々の参加を期待しています。



旧芝川再生の概略

旧芝川は、埼玉県南部を流れる荒川水系の河川であり、洪水対策用に設置した水門で仕切られたため、上流からの水量が減少した。加えて、下水道整備の遅れにより、生活排水が大量に流れ込み、水質悪化が著しく進んだ。

これを問題視した地域住民は、2006年にテレビ朝日系列『素敵な宇宙船地球号』を通して、河川的环境改善に努めた。具体的には、微生物利用や炭素繊維を導入し、河川だけでなくそこに流れ込む家庭排水の浄化を目指して、地域全体での環境活動を展開している。その結果、現在では、水質の改善に伴い、悪臭が減り、人々の憩いの場になりつつある。

11月23日[日]

■ スタディーツアー プログラム

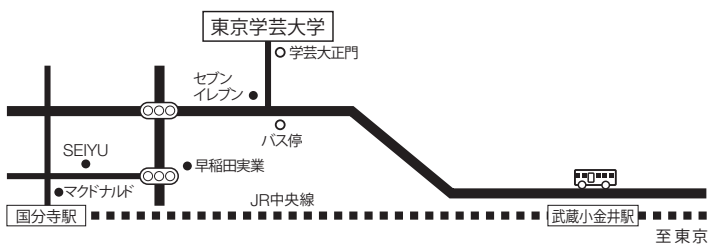
- 8:50 集合 学芸大学正門（キャンパス内）
- 9:00 バス乗車・出発
- 10:30 旧芝川の視察
- 12:00 昼食（鳩ヶ谷市南八丁目自治会館）
- 13:00 講演会
コーディネーター
吉富友恭氏（東京学芸大学環境教育実践施設准教授）

話題提供
①旧芝川の活動 山本晃嗣氏（株式会社ポエル 代表）
②野川の活動 彦坂和夫氏（野川ほたる村 村長）
- 14:00 参加者全員によるディスカッション
- 14:45 終了
- 15:00 バス乗車・出発
- 16:30 到着 学芸大学正門

<現地参加のご案内>

旧芝川の再生を視察した後、鳩ヶ谷市南八丁目自治会館にて、講演会を行います。近隣の皆さままで興味・関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひご参加ください。ご参加いただける場合は、できるだけ事前にお申し込みください。

東京学芸大学までのアクセス



1. JR中央線「武蔵小金井駅」下車北口改札前より京王バス「小平団地行き」学芸大学正門下車
2. JR中央線「国分寺駅」下車北口より徒歩約15分

お申込み用紙 締切日 11月17日(月)

ご記入の上、本紙をそのままご送信ください。

Fax.042-329-7669

お名前	ご所属(あれば)	ご連絡先(E-mail、FAX、電話番号のいずれか)

Eメールでのお申込みも受け付けております。上記の内容をご記入のうえ、tama-eco@u-gakugei.ac.jp 宛にご送信ください。

お問合せ 東京学芸大学 多摩川エコモーション(現代GP)事務局
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学 環境教育実践施設内
TEL.042-329-7862(担当:木村) FAX.042-329-7669 <http://www.u-gakugei.ac.jp/GP/>

<個人情報の取扱いについて>
お客様からご提供いただいた個人情報(住所・氏名・電話番号・E-mailアドレスなど)は、「多摩川エコモーション事務局からのお知らせ」以外には使用いたしません。